

# 令和 2 年度 事業 報告 書

令和 2 年度は、世界的に猛威を振るっている新型コロナウイルスへの対応を余儀なくされ、協会の活動も活動中止やWebでの対応を取り入れながら行った。県への「新型コロナウイルス感染対策用マスク 3,000 枚」寄贈と会員へ 12,000 枚のマスク配付等の対応をしたこと及び新型コロナウイルス感染防止対策対応を決定し活動したことが特記される。

活動は、令和 2 年度事業計画に基づき、「技術力の向上と新しい技術の取得」「経営基盤の充実」「業界の将来に向けて」の実現に向け、各実施方針に基づき、年間を通して行った。

第 9 回目となる「郷土づくりシンポジウム」では、高校生等の Web 参加、会場受講者制限等新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、この業界の知名度アップ・イメージアップと就業意欲の喚起に努めた。

また、鳥取県建設分野担い手確保・育成連携協議会の構成員として、「UAV 測量演習」を行う等、「知名度向上」「業界を担う次世代の育成」等に努めた。

その他各種研修会を開催する等技術力の向上と県、国との意見交換を実施する等経営基盤の充実、公共の福祉の増進に向け、活動を行った。

令和 2 年 2 月から新型コロナウイルス感染症対策が国を挙げて実施され、各種会議が中止、延期となり、本協会活動も翻弄される面もあったが、大きな混乱は見られなかった。

## I. 技術力の向上

### 1 令和 2 年度シンポジウム

テーマとして「大雨による大規模自然災害、対応を考える」を掲げ、第 1 部で国交省中国地方整備局基調講演、昨年度行った福島県災害支援報告を行った。また、フリースペースで賛助会員によるTS機器展示、実演等を行い業界の魅力を発信した。

第 2 部では、国・県・協会による大規模な自然災害への対応について意見交換等活発に行った。

開催に当たっては、新型コロナ感染予防対策として高校生等はWeb聴講とするとともに、会員等についても会場とWebの両方で対応した。

○日 時 : 令和 2 年 1 0 月 2 2 日 (木) 1 3 時～1 7 時

○場 所 : 鳥取市 とりぎん文化会館 第 1 会議室

○主 催 : (一社) 鳥取県測量設計業協会、国立大学法人鳥取大学

後 援 : 国土交通省鳥取河川国道事務所、倉吉河川国道事務所、日野川河川事務所

鳥取県、公立鳥取環境大学、鳥取大学振興協力会、中国地質調査業協会鳥取県支部  
(一社) 日本補償コンサルタント協会中国支部鳥取県部会

○内 容

来賓挨拶 国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所  
所 長 橋 本 浩 良 氏  
鳥取県県土整備部 部 長 草 野 慎 一 氏

【第1部】

基調講演

「中国地方整備局の取組み ～国土を整え、全力で備える～」

国土交通省中国地方整備局 統括防災官 道中 貢 氏

災害応援報告

「福島県における台風19号災害応援に至った経緯」

(一社)鳥取県測量設計業協会 理事 松本 義政

「福島県における台風19号災害の実情と応援の成果」

シンワ技研コンサルタント(株) 測量補償部 3D計測推進室長 倉繁 仁

【第2部】

話題の提供と意見交換

「大雨による大規模自然災害・・・対応を考える」

司 会 (一社)鳥取県測量設計業協会 副会長 澤 克生

パネラー 国土交通省中国地方整備局 統括防災官 道中 貢 氏

鳥取県県土整備部 部長 草野 慎一 氏

(一社)鳥取県測量設計業協会 会長 大野木 昭夫

【ドローン実演】

米工ーサンイン技術コンサルタント(株)対応

【測量機器展示等】

(株)ジツタ中国、(有)松村計量器店、西尾レントオール(株)、福井コンピュータ(株)

○参加者 254名 うち高等学校(鳥工、米工、倉農、人材センター倉吉) 124名

国・県 28名、会員102名他

会場 108名 Web 146名

○開催結果を纏めたパンフレットを作成し、関連機関等に広く提供した。

○鳥取県魅力発信事業の対象として開催した。

## 2 技術講習会、研究会等の開催

中国各県協会・県と連携して研修会等を開催し、技術力の向上・啓発に努めた。

また、全測連等主催の講習会案内、技術関係図書の斡旋・紹介、技術情報等の提供を行った。

### (1) 第5回鳥取県優良業務発表会 【中止】

### (2) RCCM・技術士第一次試験準備研修会

日 時	令和2年8月7日(金)
	技術士一次研修 10時～12時
	RCCM研修 13時10分～16時
場 所	倉吉市 倉吉未来中心
講 師	(公社)日本技術士会 鳥居直也氏
参加者	技術士一次研修 31名
	RCCM研修 11名
受講者アンケート結果	分り易い 技術士 100%
	RCCM 100%

### (3) 令和2年度災害復旧実務研修会

会場・Web受講で開催した。

開催日	令和2年8月26日(水)
場 所	倉吉市 鳥取県建設技術センター 大会議室
講 師	鳥取県県土整備部技術企画課
内 容	災害復旧事業の実務について 災害復旧事業の基本的事項や令和元年度の制度変更点 設計の留意点 事例紹介
参加者	会場 35名、Web 43名
受講者アンケート結果	今後の業務に活かせる 96,4%

### (4) 第7回土木設計関係技術発表会

会場・Web受講で開催した。

開催日	令和2年10月9日(金)
場 所	米子市 米子コンベンションセンター 小ホール
参加者	会場 97名(中国5県)、Web 103名(中国5県)
内 容	基調講演 「道路点検の最近情報」 国土交通省中国地方整備局 道路保全企画官 飯分 優氏

事例発表①【鳥取県測協 推薦】

野田谷川小規模砂防工事「測量設計及び地質調査業務委託」

(株)ヒノコンサルタント 技術部次長 森下 貴志

事例発表②【島根県測協 推薦】

「水源森林再生対策事業 尾原地区全体計画調査・測量・設計業務」

(株)ワールド測量設計 技術2部地域計画課専門職 平野 浩

事例発表③【岡山県測協 推薦】

「福山道路外設計業務」

(株)ウエスコ岡山支社 技術部設計課係長 松本 純一

事例発表④【広島県測協 推薦】

「五月が丘地区（6・7号堰堤）外用地調査等業務」

相生エンジニアリング(株)技術部技術1課課長代理 仁田 貴久

事例発表⑤【山口県測協 推薦】

「俵山地区地質調査業務（その3）」

(株)宇部建設コンサルタント 調査部次長 宗村 知明

- (5) 「実務者向けセミナー ～UAV を用いた新たな計測技術とその利用～」 共催  
(日測協主催、地区協共催 8月27日 米子 地区協 28名参加)
- (6) 「実務者向けセミナー ～UAV を用いた新たな計測技術とその利用～」 共催  
(日測協主催、地区協共催 9月29日 広島 地区協 58名参加)
- (7) 「測量・地理空間情報技術者のためのアドバンスセミナー」 共催  
(日測協主催、地区協共催 10月29日 松江 地区協 40名参加)
- (8) 「測量・地理空間情報技術者のためのアドバンスセミナー」 共催  
(日測協主催、地区協共催 12月10日 広島 地区協 48名参加)
- (9) 「令和2年度スペシャリストの会中四国支部（第5回）講演会」 後援  
(日測協主催、地区協後援 7月30日 広島)
- (10) 千葉県測協 Web 講座（12月）
- (11) 2019年度技術士第一次・二次試験合格者セミナー  
(日本技術士会中国本部鳥取県支部主催 4月11日 倉吉市)
- (12) 4月例会 修習等セミナー（技術士会 4月12日 倉吉市）
- (13) 災害関連緊急砂防事業の現地見学会（8月20日 日南町 31名参加）
- (14) 「土砂災害・水害に関するシンポジウム」（10月10日 湯梨浜町）[中止]
- (15) 「土木系企業の若手社員のための4日間研修会～設計図を読む力・書く力の強化～」  
(5月26日～29日 広島)
- (16) ハザードマップの基礎（6月22日 Web）

- (17) 洪水ハザードマップの基礎 (6月23日 Web)
- (18) 路線測量・用地測量 (6月24日 Web)
- (19) TSによる3・4級基準点測量技術講習会 (7月10日 広島)
- (20) 基準点測量B課程講習会 (7月14日～20日 広島)
- (21) 農地及び農業用施設災害復旧技術向上研修会 (前期) (7月3日 倉吉)
- (22) 第34回技術研究発表会 (7月10日) (Web 視聴)
- (23) 橋梁耐震補強設計研修会 (8月4日～5日 広島)
- (24) CPD オンライン土木設計研修会 (8月～10月)  
 (橋梁補修工法選定研修会(実務実践)、事例から学ぶ法面の調査点検・補修補強設計研修会、  
 自連から学ぶため池改修(補修・補強)設計研修会、砂防ダム調査・計画・設計研修会、新  
 道路橋示方書適用に関する実務実践研修会、中小河川の河道計画・設計実務実践研修会(初  
 級～中級))
- (25) 路線測量設計課程講習会 (Iコース) Web 講習 (9月1日～4日)
- (26) 地上レーザスキャナを用いた公共測量講習会 (9月10日 広島)
- (27) 基準点測量A課程講習会 (測量平均コース) (9月15日～18日 広島)
- (28) 地理空間情報イブニング・セミナー (Web) (9月17日 広島)
- (29) 橋梁補修工法選定研修会 (実務実践研修) (9月24日～25日 広島)
- (30) UAVを用いた新たな計測技術とその利用 (ビデオ講習) (9月29日 広島)
- (31) コンクリート構造物の補修補強に関するフォーラム2020 (講演動画配信)
- (32) UAVを用いた空中写真測量講習会 (10月6日 広島)
- (33) ロボット技術を活用した橋梁点検の現地視察会 (10月8日 境港)
- (34) 中小河川の河道計画・設計実務実践研修会 (オンライン同時開催)  
 (10月15日～16日 岡山)
- (35) 令和2年度土木学会全国大会「インフラメンテナンス総合委員会主催研究討論会(オンライ  
 ン)」 (9月11日)
- (36) 建設コンサルタント ミドルマネジメントの強化オンライン研修会 (11月6日)
- (37) 測量数学・誤差額の基礎 (Web 講習) (11月12日 広島)
- (38) 令和2年度鳥取県支部第22回技術講演会 (地質協会 11月13日 倉吉)
- (39) 古代山陰道が語るもの (11月14日 鳥取)
- (40) 第1回地方インフラを対象としたメンテナンス講座 (11月16日 オンライン)
- (41) 2020年度「i-Construction システム学」寄附講座成果報告会  
 (11月19日 オンライン)
- (42) G空間EXPO2020 (11月24日 オンライン)
- (43) 新たな地理空間情報技術を知る講習会 (11月25日 オンライン)

- (44) 航空グリーンレーザ計測とその利活用（12月2日 オンライン）
- (45) 公共基準点測量成果のまとめ方講習会（12月3日 広島）
- (46) 第2回地方インフラを対象としたメンテナンス講座（12月14日 オンライン）
- (47) 令和2年度鳥取県被災宅地危険度判定士養成講習会（1月22日）
- (48) 環境調査課程講習会 II コース Web 講習（1月26日～29日）
- (49) 実務者向けセミナー ～UAVを用いた新たな計測技術とその利用（2月5日 オンライン）
- (50) 公共調達と会計検査（2月5日 広島）
- (51) 令和2年度防災セミナー（2月5日 東京）
- (52) C-XROSS 建設技術展2020関東（2月16日 オンライン）
- (53) 建設系技術者の継続教育を考える講演会（2月24日 Web）
- (54) 第4回地方インフラを対象としたメンテナンス講座（2月26日 オンライン）
- (55) ネットワーク型 RTK 法による基準点測量技術講習会（4月15日 米子）
- (56) GNSS による基準点測量技術講習会（4月21日 広島）

### 3 技術情報・業務情報の提供

- (1) 改訂版 公共用地標準地比準評価法の実務
- (2) 2019年度版 設計業務等標準積算基準書、単価表作成ツール ERX…II
- (3) // の解説
- (4) 令和2年度版 工事歩掛要覧<土木編上・下>
- (5) 土木施工の基礎技術
- (6) 令和2年版災害復旧工事の設計要領
- (7) 災害査定の手引き（令和2年版）
- (8) 2020年度版公共測量積算ハンドブック
- (9) 地籍測量成果検定における指摘事例集
- (10) 平成31年・令和元年発生災害採択事例集
- (11) 災害復旧事業関係用語集（令和2年度版）
- (12) 災害関係法令例規集（令和2年版）
- (13) 所有者の所在の把握が難しい土地に関する探索・利活用のためのガイドライン<sup>※</sup>事例集  
Ver. 3
- (14) 改正公共工事品質確保法と運用指針
- (15) 必携 用地補償実務便覧 2021年版
- (16) 逐条 海岸法解説
- (17) 令和2年度公共工事品質確保技術者（I）（II）資格試験周知
- (18) 2020年度推進工事技士試験周知
- (19) 国交省発注者懇談会等会議報告周知

- (20) 水資源機構 履行確実性評価導入周知
- (21) 第34回地区地理検定周知
- (22) 令和3年度国土地理院交流研究員受入れ募集周知
- (23) ICTの全面的活用に係る技術基準類の要領再編(スリム化)に関する意見照会
- (24) 測量士・補試験周知
- (25) 国土調査法第19条第5項認証申請手続き周知
- (26) 地籍調査作業規程準則等の改正周知
- (27) 土木事業における地質・地盤リスクマネジメントガイドラインの概要・ポイント周知
- (28) マルチGNSS測量マニュアル(案)改正周知
- (29) 国土交通データプラットフォーム1.0一般公開周知

#### 4 災害現地研修 [中止]

#### 5 令和2年度建設技術研修検討委員会

鳥取県建設技術センターの業務に対し、研修のニーズを把握するために行った受講者アンケート等の検証結果をもとに、検討委員会で協議・検討され、令和3年度の研修計画が決定された。

開催日	令和2年10月15日
場所	県庁会議室
議題	○ 令和2年度建設技術研修結果について ○ 令和3年度建設技術研修について
出席者	澤 技術委員長

この委員会で、「建設コンサルタントを対象とした専門研修」について検討することが決定され、これを受け、希望する研修について会員へアンケート調査を実施した。

アンケート結果を纏め、次の研修内容を技術センターへ回答した。

- ドローン計測安全管理研修
- BIM/CIMに関する研修(基礎編、応用編、自動化等の超応用編)
- 河川構造物の工法・機能(目的)の基礎講座
- 設計時に配慮すべき工事に必要な施工計画について(道路改良、河川改修等)
- 長寿命化関連の点検に関する最新事情

(橋梁点検の健全性の評価について、過去(1巡目)の事例を基に診断技術の向上に向けた講習を行って欲しいです。)

- 自動化施工の進捗と具体的な事例
- 安全管理に関する講習、安全管理に関する書類について

※ 新人研修、専門研修への問合せがあり、技術委員会が対応した。

(4月20日「建設コンサルタント新人研修」開催)

## II. 経営基盤の充実

鳥取県との意見交換会を実施する等積極的に活動を行うとともに、昨年に引き続き、入札制度、歩掛りの検討等を行った。県との意見交換会で課題となった事項については、検討・協議を重ね、県へ要望等実施した。

### 1 総合評価入札制度等に関する県との意見交換会

7月3日、12月23日 全会員

2月18日 大野木会長、山本・大西・澤副会長、長本専務理事

### 2 委託業務全般についての検討について

#### (1) 「土工の3次元設計データ作成業務」歩掛提出（6月24日）

県技術企画課に歩掛を提出。（令和2年6月26日 県一部改正通知）

#### (2) 交通量調査歩掛提出（6月24日）

県技術企画課から見積依頼があり、技術委員会で検討し歩掛を提出した。

#### (3) 用地買収線歩掛制定について（6月24日、2月18日）

昨年度提出している歩掛について、県へ再度申入れを行った。

#### (4) 砂防施設 溪流調査の簡素化について

県治山砂防課に申入れを行った。（令和2年6月29日付県通知）

砂防事業新規事業化調査に関する県との意見交換会を開催した。

県；治山砂防課、各県土整備事務所

協会；会員 32名

### 4 経営に関する施策の推進

#### (1) 令和2年度インターンシップ研修生受入れ

受入会員；米南 1社（東・中部は新型コロナにより中止）

#### (2) 会員相互の親交・情報交換のための懇親会の開催

##### 1) 第9回通常総会及び報告会終了後の懇親会[中止]

##### 2) 「親睦グラウンドゴルフ大会」[中止 抽選会実施]

開催日 令和2年8月21日

#### (3) 県への要望活動・意見交換会等の実施

##### 1) 県関係

###### ① 県との意見交換会

開催日 8月6日

場所 鳥取市 とりぎん文化会館

出席 役員

協会提出議題

##### 1 「働き方改革」に向けた取組について



①業務委託の平準化の取組について

②Web 会議システムの活用について

2 入札制度等の今後の方向性について

① 令和4年度の本格導入までの取組について

② 業務成績評定点について（バラツキ是正について）

② Web 会議システムに関する意見交換会

開催日 7月15日

場 所 県庁

出 席 県；前田課長、加藤課長補佐、椎木係長、横河係長  
協会；大野木会長、長本専務理事、山本委員長、安田委員、田栗委員  
川口委員

議 題 ・ 県通知に基づく Web 会議システム活用の有無及びその成果、問題点  
等について  
・ w e b 会議システム活用の今後の在り方について  
・ 活用に向けての検討課題等対応について

(令和3年3月23日県回答)

③ トンネル定期点検の入札条件について

意見交換会

開催日 1月21日

場 所 県庁

出 席 県；県土総務課 米田室長、梅林係長  
協会；大野木会長、山本副会長、大西副会長、澤副会長  
長本専務理事

協 議

開催日 2月18日

場 所 県庁

出 席 県；県土総務課 米田室長、梅林係長  
協会；大野木会長、山本副会長、大西副会長、澤副会長  
長本専務理事

(令和3年3月25日県通知)

④入札公告における情報のデータ提供について

開催日 2月18日

場 所 県庁

出 席 県；県土総務課 米田室長、梅林係長

協会；大野木会長、山本副会長、大西副会長、澤副会長  
長本専務理事

(令和3年3月23日県回答)

⑤業務検査方針の発出について

開催日 2月18日  
場 所 県庁  
出 席 県；県技術企画課 前田課長  
協会；大野木会長、長本専務理事

(令和3年2月22日県通知)

2) 国関係

・中国地整企画部との意見交換会

中国地区協主催の会に大野木会長、山本副会長が出席した。

開 催 日 令和2年10月7日  
場 所 広島市 ひろしま国際ホテル

・県内事務所長との意見交換会

新型コロナウイルス感染対策として、出席者を限定して開催した。山崎課長講演については、Web 聴講出来るよう対応した。

開催日 令和2年10月26日  
場 所 鳥取市 ホテルモナーク鳥取  
出 席 役員

○講 演

「建設コンサルタント業務等の入札契約制度について」

講 師 中国地方整備局企画部技術管理課  
課 長 山 崎 彰 氏

○意見交換

協会提出議題 ・ 地元企業への優先発注について  
『新しい発注形態（チャレンジ型、JV等）について』

・国交省の入札方針について

国交省倉吉河川国道事務所の「地元企業の入札参加機会の拡大等を図ることとしている。簡易公募型競争入札方式において、総合評価落札方式を基本とするが、状況等により価格競争を積極的に活用することとしている。」との方針等についての意見を取り纏め、2月25日回答した。（9会員回答）

## 5 その他経営基盤の充実

### (1) 各種経営講習会への参加

- ・令和3年度発注者支援業務等に関する民間事業者向け説明会（11月30日 Web）
- ・鳥大EDGE 新型コロナウイルス後の地域とSDGsの持つ意味（12月12日）
- ・鳥取大学公開講座（12月～2月）
- ・鳥取大学 地域連携学生プロジェクト活動報告会（12月16日）
- ・とっとり未来人材育成フォーラム（1月21日 オンライン）
- ・松山アーバンデザインセンター（UDCM）の取り組み（2月5日 オンライン）
- ・COVID-19時台の遠隔集中治療（2月16日 オンライン）
- ・スーパーシティ×スーパーシティ～デジタルでスーパーをデザインする～（2月18日 オンライン）
- ・信州地域デザインセンターの取り組みについて（2月19日 オンライン）
- ・アンケートレビューから紐解くスマートシティ推進上の課題～SCI-Japan アンケート調査&日本経済新聞インタビュー取材～（2月22日 オンライン）
- ・「公衆手洗い」と「自律分散型水循環システム」の可能性（2月24日 オンライン）
- ・スマートシティにおける市民参加について考える（2月26日 オンライン）
- ・IoT技術と地域資源活用によるスマートファーム全国展開～八幡平市先進事例  
(3月3日 オンライン)

### (2) 企業倫理・法令遵守の徹底

- 1) 令和2年度建設関連5団体共催講習会〔中止〕
- 2) 公正取引委員会委員長・幹部及び消費者庁長官講演（1月25日 Web）
- 3) 令和2年度独占禁止法違反事件等解説講演会（3月16日 Web）

### (3) 経営関係業務支援

- 1) 新型コロナウイルス感染防止について  
新型コロナウイルス感染症の感染防止対策アンケートを実施し、その対応について定めた。（8月6日決定）  
また、協会活動におけるWeb活用を効率的なものとするため、Web会議用会員アドレスを取り纏めた。
- 2) 国、県等の新型コロナウイルス感染防止についての情報を提供した。
- 3) 国土交通省に提出する申請、報告等の審査を行った。
- 4) コリンズ・テクリスに関する利用アンケート周知
- 5) 建設コンサルタント・地質登録規程の一部改正周知

## Ⅲ. 業界の将来に向けて

### 1 新規技術者確保に向けた環境整備

## (1) 鳥取県建設分野担い手確保・育成等連携協議会

鳥取県では、公共工事の品質確保の促進に関する法律第3条の理念に則り、行政、学術機関、民間企業等関係機関が、連携して建設分野の担い手の確保・育成の取組及び公共工事の生産性を向上させる取組を推進すること、持続可能な建設産業の発展及び建設分野における県の強靱化につなげることを目的としてこの会を設置され、この会のメンバーとして、当協会も参加した。

### 1) 第1回(5月29日) [書面協議]

- ・令和元年度決算の承認について

### 2) 第2回(1月7日) [書面協議]

- ・任期満了に伴う役員改選について

### 3) 第3回(3月18日)

- ・申合せ事項について
- ・担い手協議会の取組について
- ・令和2年度決算(案)について
- ・令和3年度予算計画について

この会で取上げた“locus(ローカス)”高校生向けフィールドスタディ(職場体験)について、鳥取市が取り組みを開始した。

令和3年度は、鳥取西・鳥取商業高校1年生 計440名が参加予定。

受入れ企業向けオンライン説明会 3月26日

### 4) 第3回「とっとり けんせつ 魅力発信フォトコンテスト」審査会 [書面審査]

県内の小・中学校に通う児童・生徒からの応募の中から、8点の入賞作品を決定。協議会のホームページに掲載された。

### 5) 専門高校へのUAV測量演習(12月11日)

鳥工ーアイコンヤマト(株)

倉農ー(株)ジーアイシー

## (2) 鳥取県人材育成奨学金支援助成金制度周知

## (3) 協会腕章の活用

高校生等へのドローン実演・県内災害業務等に協会名の入った腕章を着用、活用した。地域住民の理解と協力が得られた。

## 2 業界を担う次世代の育成

### (1) 中国地区協議会「若手の会」(仮称)参加

協議会下部組織として設置されるこの会に参加し、意見交換会を行った。

開催日 令和2年9月3日

場所 広島市 ひろしま国際ホテル

参加者 中国各県測協 2名他

鳥取；山本賢一郎、岩山竜也

5月10日、岡山市において各県から推薦された者により会議を開催予定。

(2) 女性技術者対象「第46回技術サロン」[Web 懇談会]

開催日 令和2年7月18日(土)

(3) とっとり建設☆女星ネットワーク会員募集周知

### 3 公共の福祉に寄与する事業の実施及び参加

(1) 新型コロナウイルス感染対策用マスク寄贈

新型コロナウイルス感染拡大を受け、マスクの入手が困難になる中、県へマスク3,000枚を寄贈するとともに、会員会社へも業務等へ役立てていただくようマスク12,000枚の配付を行った。

寄贈：4月20日

出席者：草野部長、大野木会長、長本専務理事

(2) 第22回鳥取県児童生徒地域地図発表作品展後援

今年度もこの作品展に後援し、小学校の部1名に当協会会長賞を授与した。

会長賞：「こんなにあったいなばの太陽光発電所ソーラーパネル」

青谷小学校 5年 城市さん

表彰式：令和元年12月19日 とりぎん文化会館

長本専務理事授与

(3) 第12回鳥取県県土整備部測量競技会(10月30日)

準備；(株)ジーアイシー

参加：(株)どうそう企画

(4) 鳥取県建設技術センター研修会への講師を派遣した。

「測量実習研修」(県委託研修 10/21)

講師；サンイン技術コンサルタント(株)、(株)エース・プラン、(株)ワーパス

「測量実習研修」(センター自主研修) — 不実施

(5) 「企業派遣研修」協力

鳥取県立産業人材育成センターの研修に協力し、研修生を受入れた。

受入れ企業 西谷技術コンサルタント(株)

(6) 米子市景観審議会委員推薦

推薦：生西克徳 (株)ワーパス

任期：令和3年4月1日から令和5年3月31日まで(2年間)

(7) 「キラメキ学習列車で行こう」～鉄道と土木興味ワク湧く郊外学習(10月)

アイコンヤマト(株)対応

(8) 基準点説明板設置・維持事業

鳥取市、倉吉市、米子市に設置している基準点説明板の維持・管理を行った。

(9) 「緑の募金」運動賛同

(10) 日本赤十字活動協賛

(11) 建設フェスタ（10月18日 倉吉）

#### 4 測量設計無料相談の実施

測量に関連した用語、資格者会社の問い合わせ等について、事務局、協会ホームページで対応した。

また、各会員が年間を通して個々に実施した。

#### 5 災害時の技術協力及び技術援助

(1) 令和2年9月大雨災害支援

東部支部を中心に県の応急業務への協力要請に対応し協力した。

(2) 災害の発生に備え、応援協力体制を確認・整備した。

降雨による災害について迅速に対応し、早期の災害復旧となるよう努めた。

また、協力体制等についての問題点等を調査し、より迅速な対応・復旧となるよう検討した。

(3) 県の災害支援要請訓練参加

県及び県と災害協定を締結している事業者等による災害発生を想定した支援要請訓練が実施され、参加した。

この訓練は実連絡ルートで実施されることから、各支部へ事前連絡し周知を図った。

訓練日時：令和3年1月18日

訓練場所：鳥取県庁及び各協定締結事業所

参加者：鳥取県、協定締結業者

(4) 鳥取河川国道事務所「令和3年度災害応急対策活動等に関する基本協定」周知

(5) 鳥取港 水際・防災対策連絡会議[Web]

台風等被災時の水際・防災対策についての情報共有・対策に係る意見交換等を行うため、この会が開催され、小林理事が出席した。

開催日：令和3年3月5日（金）

議 題： ①港湾における新たな防災・減災対策について

②ヒアリに関する情報と対応について

③感染症の疑いのある外航貨物船の来航時の対応について

④今後のクルーズ船への対応について

⑤港湾における感染症 BCP について

⑥その他

メンバー：境港湾・空港整備事務所、県空港港湾課、鳥取港港湾事務所等

## 6 「測量の日」関連行事の実施

- (1) 第24回中国地区測量技術講演会（6月24日）[中止]
- (2) 6月3日の「測量の日」を中心に、懸垂幕、ポスターを提示した。  
また、鳥取県では、県庁前電光掲示板に表示され、PRに努めていただいた。
- (3) 「測量の日」中国地区連絡協議会 [書面協議]（2月5日）

## IV. 全測連その他関係諸団体との連携

### 1 全測連関係

大野木会長が、全測連理事、技術委員会副委員長、「災害対策検討部会」の部会長として種々活動した。

- (1) 令和2年度定時総会（6月29日 東京都）
  - 令和元年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認について
  - 理事及び監事の選任について
  - 令和元年度事業報告について
- (2) 全測連交流会 in 北海道 6月29日 [中止]
- (3) 全国会長会議（10月15日）[中止]
- (4) 臨時総会 1月14日 [書面協議]
- (5) 全測連会長懇談会（1月14日）[延期]
- (6) 地区協議会会長会議（9月17日）[Web]
  - 国に対する要望
  - 全測連委員会活動への提案
  - 足立議員との意見交換会報告
- (7) 理事会  
（4月20日、6月4日、6月29日、7月16日、11月24日、3月23日）
- (8) 国土交通省と全測連の意見交換会（令和3年1月27日）
- (9) 災害時における被災地への支援金の在り方についてのアンケート調査（10月）
- (10) 次期(第4期)地理空間情報活用推進基本計画の策定に係るアンケート調査（10月）
- (11) 令和2年度建設産業における女性定着促進に関する実態調査（10月）
- (12) 都市の3Dデジタルマップ化に向けたアンケート調査（12月）
- (13) 全測連技術委員会調査研究テーマに関するアンケート調査（12月）  
対応；アサヒコンサルタント(株)
- (14) 国交省入札結果利用アンケート、三次元推進把握アンケート（1月）  
鳥取は三次元推進把握アンケートアンケートを担当

対応；サンイン技術コンサルタント㈱

- (15) 国交省(ICT 導入協議会) ICT 技術基準類の策定・改定の内容についてのアンケート（2月）
- (16) 新型コロナ感染症影響調査（毎月）
- (17) 新型コロナ感染症対策等についての情報提供

## 2 全測連中国地区協議会関係

- (1) 第78回定例会（5月11日 下関市）[書面協議]
  - 令和元年度事業報告並びに収支決算の承認について
  - 令和2年度活動方針及び事業計画（案）並びに収支予算（案）について
  - 慶弔規程の一部改正について
- (2) 第79回定例会（11月19日 下関市）
  - 中国地区協議会の活動報告
  - 全測連の活動報告
  - 若手の会（仮称）の検討
  - 各県提出議題に係る意見交換
- (3) 会長・副会長会議
  - 1) 第1回（7月9日 広島市）
    - ① 第78回定例会（書面協議）の結果について
    - ② 活動状況について
    - ③ 「若手の会」の開催について
    - ④ 国との意見交換会日程及び議題について
    - ⑤ 土木設計関係技術発表会（10月9日開催）の会場変更について
    - ⑥ 秋の定例会（第79回 11月19日開催）について
  - 2) 第2回（11月19日 下関市）
    - ① 若手の会（仮称）について
  - 3) 第3回（令和3年3月19日）[Web]
    - ① 令和2年度事業執行状況及び決算見込みについて
    - ② 令和3年度事業計画・収支予算（案）について
    - ③ 「若手の会（仮称）設置運営要綱」について
- (4) 事務局長会議 [書面協議]
- (5) 国土交通省中国地方整備局との意見交換会
  - 開催日 令和2年10月7日
  - 場所 広島市
  - 協会出席者 大野木会長、山本副会長
  - 要望事項 ○ 地元企業への優先発注について



- i-Construction の現状と今後の展開について
- コロナ危機後の建設コンサルタント業界について
- 地整との意見交換会にあたり、データ収集、資料を作成した。  
( 取り纏め サンイン技術コンサルタント )
- 地整への事前説明を行った。( 9月3日 )  
全測連中国地区協議会 会 長 大野木 昭夫 ((一社) 鳥取県測量設計業協会)  
同 事務局長 長本 敏澄 ( 同 )
- (6) 令和2年度地理空間情報産学官中国地区連携協議会 [中止]
- (7) 「中国地方建設現場の生産性向上研究会」[未定]
- 『中国地方建設現場の生産性向上研究会測量・設計 WG、施工・検査 WG』

## V. 活力ある協会運営

### 1 総 会

- (1) 第9回定時会員総会 [書面協議]
  - 令和元年度正味財産増減計算書及び貸借対照表の承認について
  - 定款変更について
  - 理事及び監事の選任について
  - 令和元年度事業の報告
  - 令和2年度事業計画について
  - 同 収支予算について
- (2) 第1回報告会 令和3年2月12日 米子市
  - 協会事業・各専門委員会報告

### 2 理事会

- (1) 第1回 4月9日
  - 定款の一部変更について
  - 令和元年度事業報告及び事業報告の附属明細書の承認について
  - 令和元年度貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)及び損益計算書(正味財産増減計算書)の附属明細書の承認について
  - 令和2年度事業計画(案)の承認について
  - 令和2年度収支予算(案)の承認について
  - 第9回定時会員総会の開催について
- (2) 第2回 4月23日 [書面協議]
  - 会長、副会長及び専務理事の選定について
  - 専門委員会委員長について

- 会費徴収規程の一部改正について
  - 賛助会員に関する内規の制定について
  - (公社)鳥取県建設技術センター理事の推薦について
- (3) 第3回 5月14日
- 専門委員会の副委員長と委員について
  - 専門委員会の今後の活動について
  - 賛助会員について
  - 行事活動の可否について
- (4) 第4回 7月7日
- 各専門委員会報告
  - 賛助会員の承認について
  - 県との意見交換会の議題について
- (5) 第5回 10月26日
- 災害協定について
  - 鳥取県県土整備部測量等業務成績評定要綱の一部改正について
- (6) 第6回 11月16日
- 県との打合せを受けた入札制度の今後の対応について
- (7) 第7回 12月16日
- 令和2年度報告会について
  - 令和3年度行事の開催日程について
- (8) 第8回 3月10日
- 各委員会の報告
  - 令和2年度事業執行状況、決算見込みについて
  - 令和3年度事業計画、予算について

### 3 決算監査

令和元年度決算監査(令和2年4月6日)

### 4 専門委員会

#### (1) 総務委員会

- 1) 第1回 6月9日
  - 令和2年度の活動について
- 2) 第2回(書面協議) 7月1日
  - 令和2年度郷土づくりシンポジウムについて
- 3) 第3回(書面協議) 9月14日
  - 令和2年度郷土づくりシンポジウムについて

4) 第4回 9月25日

○令和2年度郷土づくりシンポジウムについて

5) 親睦グラウンドゴルフ大会《抽選会実施》(8月21日)

6) 令和2年度郷土づくりシンポジウム開催(10月22日)

(2) 経営委員会

1) 第1回 6月9日

○令和2年度の活動について

2) 入札制度に関する県との県意見交換(第1回) 7月3日

3) Web会議システムに関する意見交換会 7月15日

4) 第2回 7月30日

○「県の入札制度に関する意見交換会の概要」について内容を確認

6) 入札制度に関する県との意見交換(第2回) 12月23日

7) 倉吉河川国道事務所からの入札方針についての意見募集 1月29日(2月25日回答)

(3) 技術委員会

1) 第1回 6月9日

○令和2年度の活動について

2) 第2回 12月23日(書面協議)

○第5回優良業務発表会について

3) 第1回三次元測量設計検討委員会 5月28日

○三次元設計について(問題点、歩掛)

○地元説明用資料作成について

4) 第2回三次元測量設計検討委員会 6月10日

○三次元設計について(データ作成、歩掛見直等)

○地元説明用資料作成について

5) 三次元設計データ作成等歩掛を県提出 6月24日

(6月26日 県改定)

6) 交通量調査歩掛県提出 6月24日

7) 用地買収線に関する歩掛について再申入れ 6月24日、2月18日

(歩掛(案)提出 3月30日)

8) 砂防施設 溪流調査の簡素化について県治山砂防課に申入れ 6月24日

(6月29日 県通知)

9) 令和2年度技術士第一次・RCCM試験準備研修会 8月7日

10) 令和2年度災害復旧実務研修会 8月26日

11) 砂防事業新規事業化調査意見交換会 9月9日

12) 地区協 第7回土木設計関係技術発表会 10月9日

13) 建設技術研修検討委員会 10月15日

14) 鳥取県建設技術センターの建設コンサルタントを対象とした専門研修について協議

1月18日

1月22日 会員アンケート調査

2月10日 アンケート結果纏め

○ドローン計測安全管理研修

○BIM/CIMに関する研修(基礎編、応用編、自動化等の超応用編)

○河川構造物の工法・機能(目的)の基礎講座

○設計時に配慮すべき工事に必要な施工計画について(道路改良、河川改修等)

○長寿命化関連の点検に関する最新事情

(橋梁点検の健全性の評価について、過去(1巡目)の事例を基に診断技術の向上に向けた講習を行って欲しいです。)

○自動化施工の進捗と具体的な事例

○安全管理に関する講習、安全管理に関する書類について